

## 2. 町立小・中学校の現状

### (1) 児童生徒数の推移

児童生徒数及び学級数の状況を見ると、小中学校の児童生徒数は、長期的に減少傾向が続いており、40年前との比較では、小学校で約44%、中学校で約49%にまで減少してきています。

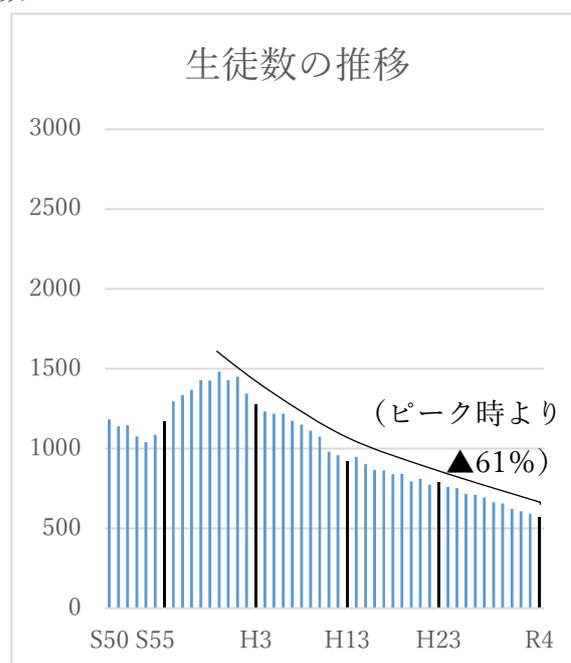
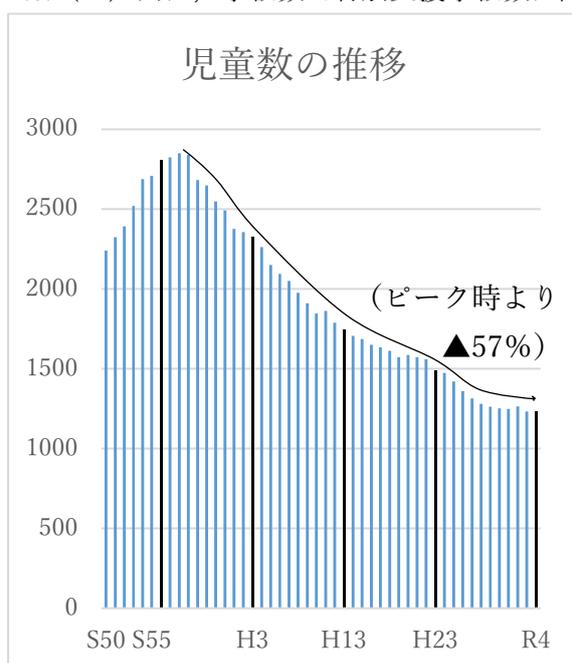
学級数についても、小学校で約61%、中学校で約55%にまで減少してきており、全学年単学級あるいは学年によって単学級となる学校が出てきています。

小学校	S56	H3	H13	H23	R4
境小学校	1,091(27)	733(21)	608(19)	571(18)	487(16)
長田小学校	532(15)	451(13)	329(12)	312(12)	284(11)
猿島小学校	473(13)	444(13)	305(11)	216(8)	189(7)
森戸小学校	426(12)	431(13)	311(12)	249(10)	177(7)
静小学校	285(10)	265(9)	193(6)	144(6)	97(6)
合計	2,807(77)	2,324(69)	1,746(60)	1,492(54)	1,234(47)
1学級平均人数	36.5	33.7	29.1	27.6	26.3

中学校	S56	H3	H13	H23	R4
境第一中学校	791(20)	810(22)	571(16)	529(14)	372(11)
境第二中学校	383(11)	468(13)	348(10)	259(8)	201(6)
合計	1,174(31)	1,278(35)	919(26)	788(22)	573(17)
1学級平均人数	37.8	36.5	35.3	35.8	33.7

※児童生徒数は、各年5月1日現在の人数

※( )内は、学級数で特別支援学級数は除く数



## (2) 児童生徒数の将来推計

小学校児童数は、推移として増減はありますが、傾向としては今後も現時点よりは減少が見込まれます。

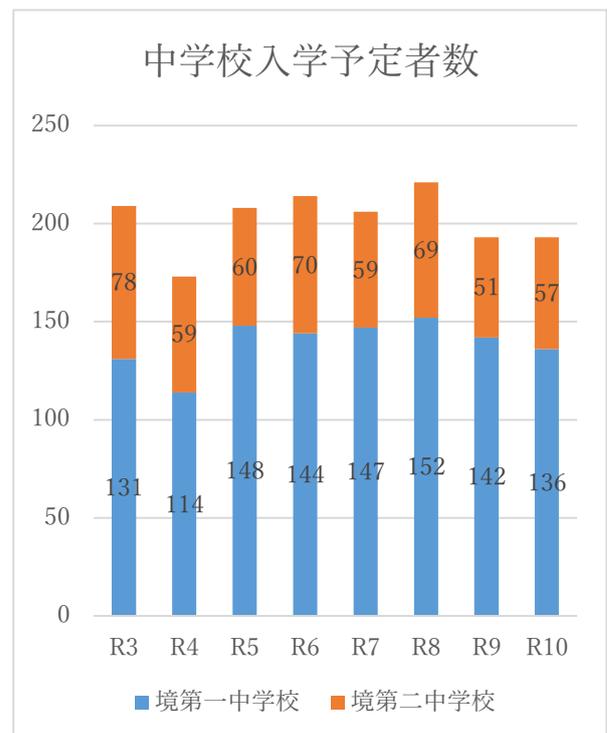
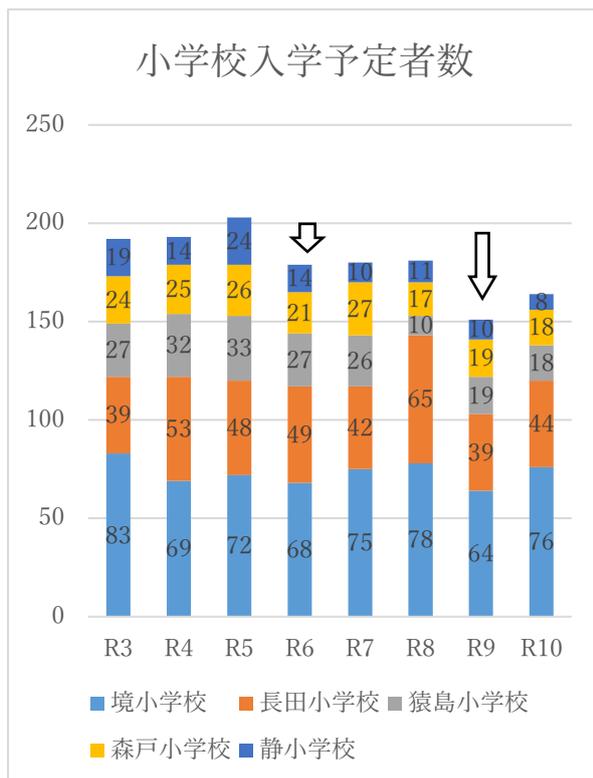
中学校生徒数については、令和 10 年度までは現時点より減少しないと見込まれる学校がありますが、令和 11 年以降に入学する出生数からみた小学校入学予定者数が減少傾向にありますので、その影響を受けた生徒数で推移するものと見込まれます。

### ○小学校入学予定者数（出生数から算定）

小学校	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
境小学校	83	69	72	68	75	78	64	76
長田小学校	39	53	48	49	42	65	39	44
猿島小学校	27	32	33	27	26	10	19	18
森戸小学校	24	25	26	21	27	17	19	18
静小学校	19	14	24	14	10	11	10	8
合計	192	193	203	179	180	181	151	164

### ○中学校入学予定者数（小学校在籍児童数より）

中学校	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
境第一中学校	131	114	148	144	147	152	142	136
境第二中学校	78	59	60	70	59	69	51	57
合計	209	173	208	214	206	221	193	193



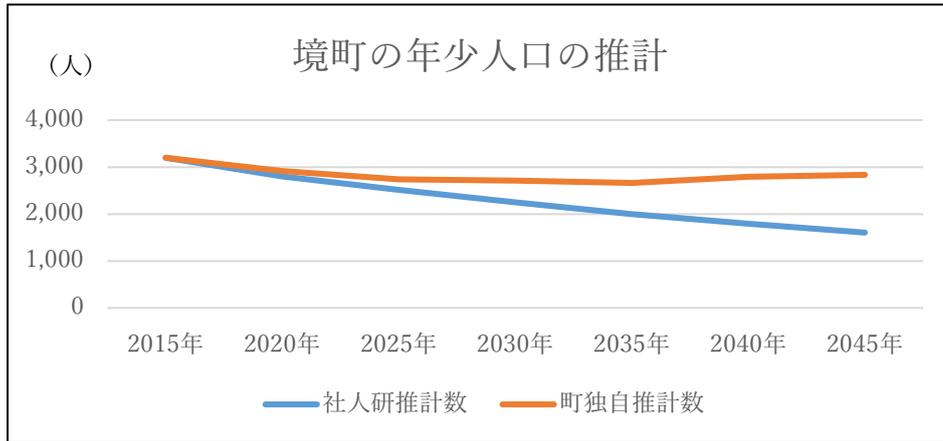
(参考) 境町の年少人口 (0～14 歳) 推計

年	2015 年	2020 年	2025 年	2030 年	2035 年	2040 年	2045 年
社人研推計数	3,199	2,799	2,513	2,252	1,998	1,796	1,605
町独自推計数	3,199	2,913	2,741	2,711	2,662	2,795	2,837

境町人口ビジョン (令和 2 年 3 月改定) より

※社人研推計数：国立社会保障・人口問題研究所による推計数

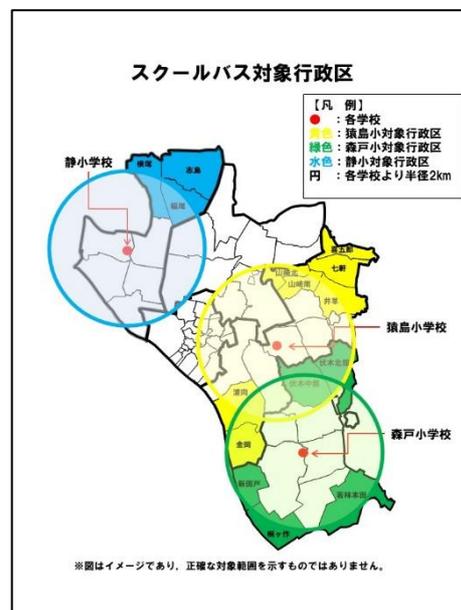
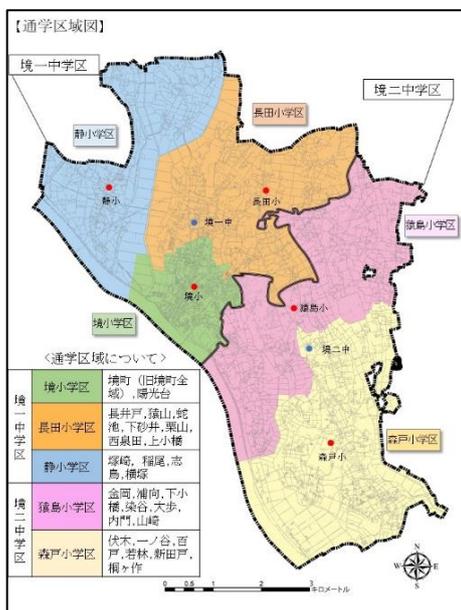
※町独自推計数：境町は、合計特殊出生率の向上と社会増減数の改善を実現することで、人口確保を目指す。



(3) 通学区域の状況

小学校区域は、境小学校区・長田小学校区・猿島小学校区・森戸小学校区・静小学校区の 5 つの学区に分けられ、中学校区域は、境第一中学校区・境第二中学校区の 2 つの学区に分けられます。

また、旧分校があった地域 (猿島小学校及び静小学校) では、約 40 年間スクールバス通学を実施しており、さらには、令和 2 年 4 月より事業を拡大し、新たに森戸小学校がスクールバス通学の対象となりました。現在では、猿島小学校・森戸小学校・静小学校の各小学校を中心に半径 2 km 以上の地域の児童をスクールバス通学の対象とし、対象学年についても、これまで 1 年生から 3 年生まででしたが、全学年対象へ拡充しています。



#### (4) 学校施設の状況

学校施設においては、その多くは昭和 40～50 年代に建設され、老朽化が進行しており、今後は施設の安全と機能の維持向上に一層多額の費用がかかることが見込まれます。

このため、学校施設の改修及び維持管理にかかる総費用の縮減、予算の平準化を図りつつ、今後の学校施設に求められる機能、性能を確保することを目的として、整備内容、時期、費用等を示す「境町学校施設長寿命化計画」を令和 3 年 3 月に策定しました。

これらの計画を踏まえ、学校統合・施設の更新・長寿命化など検討・計画する必要があります。

【境町学校施設長寿命化計画 抜粋】

建物基本情報				劣化状況評価					
施設名	建物名	建築年度	築年数	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 100 点満点
境小学校	校舎 1	S42	53 年	A	A	A	B	B	9 4
	校舎 2	S50	45 年	A	A	A	B	B	9 4
長田小学校	校舎	H23	9 年	B	A	A	A	A	9 8
猿島小学校	校舎	S53	42 年	B	B	C	B	B	6 2
森戸小学校	校舎 1	S53	42 年	B	B	C	B	B	6 2
	校舎 2	S53	42 年	C	B	C	C	C	5 0
静小学校	校舎 1	S47	48 年	C	B	C	B	B	5 9
	校舎 2	S55	40 年	B	C	C	B	B	5 2
境第一中学校	校舎 1	S54	41 年	B	C	C	B	B	5 2
	校舎 2	H19	13 年	A	B	A	A	A	9 3
境第二中学校	校舎 1	H2	30 年	B	C	C	B	B	5 2
	校舎 2	H7	25 年	B	B	B	B	B	7 5
	校舎 3	H15	17 年	B	B	B	A	A	8 1

築 50 年以上

A : 概ね良好 (20 年未満)

C : 広範囲に劣化 (40 年以上)

築 30 年以上

B : 部分的に劣化 (20 年以上 40 年未満)

D : 早急に対応する必要がある

(経過年数に限らず劣化事象がある)